

紅花染め

ふちゅう歴史散歩 Vol.137



ベニバナの花弁 (染料)



ベニバナ (キク科ベニバナ属)

紅花は、アザミに似た葉に細かい棘がある花で、咲き始めは鮮やかな黄色、咲き進むにつれてオレンジ色、紅色へと花色が変化していきます。

奈良時代の歌集である『万葉集』では「紅」は「くれない」と詠まれています。これは、染料となる紅花が「呉の藍」(古代中国の呉の国の染料)と呼ばれていたことが由来のようです。美しい紅を染める染料として、布の染色や、頬紅などに使用されました。

紅花の染めは、花弁を使用する染め方です。一つの染料から黄色と紅色の2色を染めることができます。摘み取った花を日干しにして一晩水につけると、水に黄色の色素がしみ出すので、黄色に染める場合にこの液を使います。黄色の色素を抜き取った後、花を白でついで団子状にまとめ、乾燥させて紅餅と呼ばれるものを作り、紅色の染料として使います。

平安時代中期に編纂された『延喜式』には、紅花の納税国として備後国が記載されています。古代の府中でも紅花が栽培されていたことでしょう。

—市民レポーターが府中の魅力を投稿します—

ふちゅう Sai 発見!

高校生編 その94



投稿者(文と写真)

上下高校2年
福田 皓軌さん

「文化祭を終えて」

今回、私たちは「青春トリック!~上下らしくあれ~」をテーマに、全校生徒一丸となり上高祭を成功させることができました。

今回の上高祭は午前と午後で内容が変わり、午前は縁日をテーマに「ダーツ」「ヨーヨーすくい」などを各学年で出し、午後は吹奏楽と有志の発表、生徒会アトラクションを出しました。

午前の縁日で2年生は「かたぬき」「トランプ大会」「手作り体験」「ヨーヨーすくい」を行いました。

それぞれが自分の役割をこなし、当日にはと

ても注目される出し物となりました。

午後の発表の吹奏楽では、少人数でもできる限りの試行錯誤をし、見事に演奏を成功させました。有志発表では普段見ることのないそれぞれの個性が生き生きと伝わってきました。

文化祭も学習のひとつです。今回の経験を社会に出た時に活かしていきたいと思います。これからもチーム一丸となれる気持ち、人の前に立ち、自分をアピールできる勇気、成功に近づくための創造力をもって全校生徒には歩み続けてもらいたいです。

府中市RCCラジオ番組「府中に夢中！」

毎週月曜日16:30~16:45(そのうちの5分間) RCCラジオ(1530KHz)

放送日	放送内容
9月5日(月)	企業・起業者紹介「株式会社モノミラ」
9月12日(月)	企業・起業者紹介「大下板金所」
9月26日(月)	第26回サン・ステージ羽高湖湖畔フェスティバル開催!

公式SNS
LINE

公式SNS
facebook

スマホアプリ
radiko(ラジオ)

府中市メール配信サービス